

いろといろ

目に見えているものはきっと、目に見えないものから生まれている。
心の中もきっとそう。きかせてほしいな、あなたの気持ち。

いまのきもちはどんないろ？



えがしらみちこさんの絵本「いまのきもちはどんないろ？」(KADOKAWA刊)に発想を得て、子どもたちにとって身近な出来事や気持ちを描き、パッチワークのようにつないでお芝居にしました。



【プログラム】

- オープニング
なにさがしてるの？
- ちがうってふしぎ
あかいものなーんだ
- ねえ きいて
そらのいろはなにいろ？
- カラスのペンキ屋さん
さあ いらっしゃーい
お好きないろにいたします
- エンディング
いまのきもちはどんないろ



いろ、十色 ———— 生き合う世界を目指して ————

ひとりひとりには個性があって、感じ方や考え方、感情の表現方法もそれぞれ違います。相手の気持ちを直接目で見えることはできません。けれど、そんな気持ちの「色」を想像し感じ合うことで、相手に寄り添い、気持ちを理解する第一歩になるのだと考えます。

この作品を通して、子どもたちが楽しみながら面白がりながら自分の「色」や相手の「色」に気づき、思いやるキツカケになってほしい。そんな想いからこの「いろという」を創りました。

演出：竹添秀憲

劇団風の子は1950年より「子どものいるとどここへでも」を合言葉に、全国各地の子どもたちに公演を届けてきました。乳幼児対象作品ではあそびとドラマを作品の両輪に据え、小さな子どもたちにとって身近で共感でき、想像力と創造力をふくらませることのできる作品づくりに取り組んでいます。



劇団 **風の子** 〒192-0152 東京都八王子市美山町1320-1 TEL.042(652)1001

FAX.042(652)1013 (Eメール) tokyo@kazenoko.co.jp

(ホームページ) <https://www.kazenoko.co.jp>